

清流のほとり



令和6年7月19日(金)発行

園長 津田 将美

寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

幸せの味

「おいしくな～れ！おいしくな～れ！！」

見学に来た年中さん、年少さんたちが、声をかけながら年長さんのカレー作りを応援しています。そんな声に包丁を握る年長さんの手にも自然と力が入ります。

「それだと、幸せになるくらいおいしくなるよ。」

応援に答えた年長さん。なんて素敵な言葉でしょう。その言葉からは、前向きさや自己肯定感、園全体を想うやさしい気持ちがあふれてきます。

年少、年中と年長さんのカレー作りを見学し、夢や想いをふくらませてきただけあって、手際もよく作業は進みます。炒めて煮て、そして全員でルーを入れていきます。

「いい匂いがしてきたよ。美味しそう…。カレーっばいね。」

実際カレーを作っているわけですが、そんな子どもらしい言葉からもカレー作りに対する子どもたちの想いや願い、熱量が伝わってきました。

この日は、子どもたちの素敵な言葉がたくさんあったので、紹介します。

- ★「肉は焼き肉の色がいいよ」「玉ねぎはすべて切りにくいから気を付けて」
～お肉を炒めるとき…自分の経験から～
- ★「じゃがいもホクホク」「カレーがキラキラしている」
～カレーができあがって…食材にも願いがこもっています～
- ★「何でこんなにおいしいの?」「いつまでも食べてられる…」
～カレーを食べながら…幸せの瞬間です～
- ★「給食の先生は、毎日作っていてすごいな」
～感謝の気持ち…食への気づき～
- ★「フルーチェの粉こぼしたら、園のみんなの分作れないから、緊張した」
～責任感…園全体を考えるやさしさ～

夏休み前の最終週のとある日に、年少さんからの活気のある声に誘われて、教室に入りました。そこには、かわいらしいドーナツ屋さんが開店していました。

「むしゃむしゃむしゃ、おいしいなあ…。」

ベンチに座っておいしそうにドーナツを食べるのは、この店を訪れていた年長さん。いや本当においしそうで、口の周りにはドーナツの粉がたくさん貼りついているようでした。(もちろん本当についているわけではありませんが…そう見えたんです)

そして、それをうれしそうに見つめる年少組の店員さん。そこには、何とも言えないあたたかくほのぼのとした雰囲気漂っていました。園長もがまんできなくなって、おいしいドーナツをお代わりにいただきました。

このような素敵な年長さんの心遣いやそれぞれの想い・願いは、これからの園の様々な活動の中で少しずつ、それでも着実に年中児、年少児に引き継がれていきます。

いよいよ夏休みが始まります。ご家族で良い夏をお過ごしいただき、また新学期に、素敵な子どもたちを元気に園に送り出してください。



一学期の園景



火災避難訓練

1学期の火災避難訓練には、消防署の方に来ていただきました。いつもと違った先生に、子どもたちは更に真剣な表情になり、有意義な訓練になりました。

三園合同河原遊び

5年ぶり開催となりました。三園集まると壮観です。それぞれの良さを交流できた、素敵な交流会となりました。



カレーパーティー

年少さんの応援を受け誇らしげな年長さんと、キラキラとした目の年少さん。このあと園全体においしくて幸せな時間が訪れました。

みんなの想いがつまったカレーパーティーとなりました。

夏のお楽しみ会



PTA役員さん、多くのボランティアさんに支えられて、夢のような時間をすごしました。子どもたちの笑顔が、大人への何よりのプレゼントとなりました。